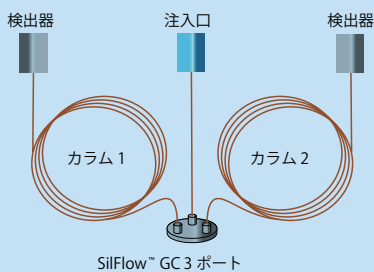


GC キャピラリーカラムスプリッター - SilFlow™

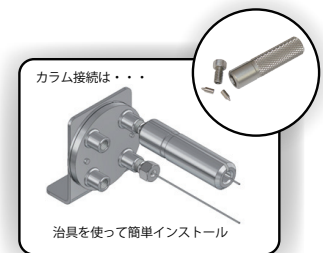
- ☑ 1度の注入で2つの検出器で分析したい
- ☑ 1度の注入で2つのカラムで分離して分析したい
- ☑ 1度の注入で質量分析計MSとFIDに分岐して検出したい

 **カラムスプリットで行えます!!!**

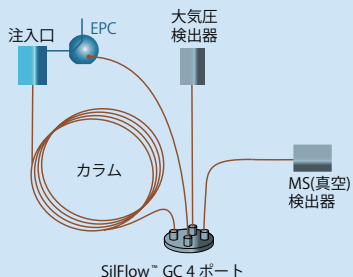
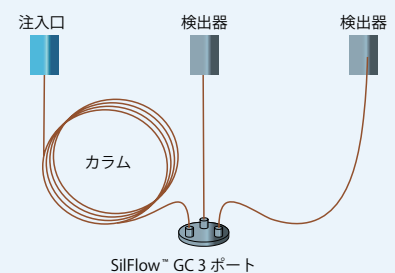
スプリット分岐アプリケーション例



- ① カラムスプリット
一つの注入口から2つのカラムへ分岐



- ② 検出器スプリット
一つのカラムから2つの検出器へ分岐



- ③ 検出器スプリット with 追加ガス
一つのカラムから大気圧検出器(FIDなど)と真空検出器(MS)へ分岐

☑ 分析時間が長い

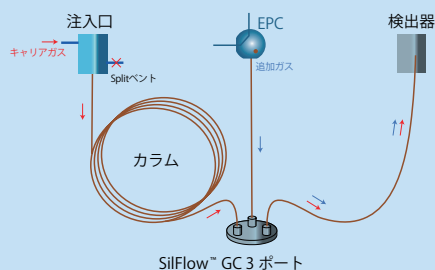
☑ 高沸点の分析対象外の成分が含まれている

バックフラッシュ法が有効です!!!

バックフラッシュは、測定対象外の難揮発成分がサンプルに含まれる場合に有効な手法です。

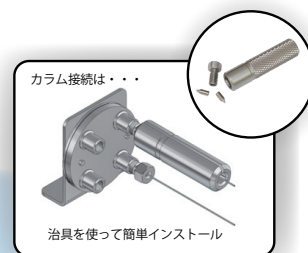
分析途中でガスの流路方向を切り替えて分析時間を短縮します。

バックフラッシュアプリケーション



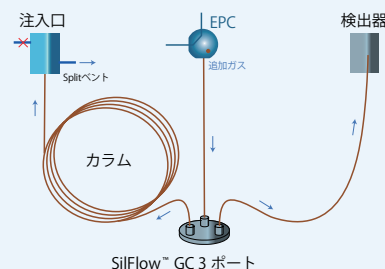
【① 分析モード】

分析カラムから流出するキャリアガスは目的成分を運び、追加ガスと合流して検出器へ。
難揮発成分は、カラムからの溶出に時間がかかります。



【② バックフラッシュモード】

全ての目的成分が検出器へ到達した時点で注入口の圧力をOFF (0 psi) にして、追加ガスを分析カラムに逆流させて、溶出の遅い難揮発成分を注入口Splitベントから排出することにより、短い時間で分析カラム内の難揮発成分の除去を行います。



*バックフラッシュシステムを構築するためには追加ガスモジュール(追加EPC)が必要になります。
追加ガスモジュールに関してはご使用のGC装置のメーカー様にお問い合わせください。

- ☑ 複数の種類のカラムを使った分析(MDGC)をしたい
- ☑ 特定成分をハートカットしたい/GC分取をしたい
- ☑ 2つのカラムを切り替えて使いたい



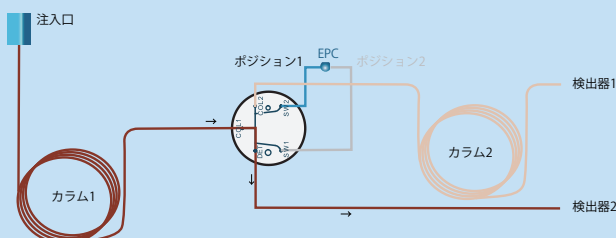
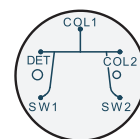
ディーンズスイッチで行えます!!!

ハートカットは、複数のカラムを用いた高分離な測定 や GCでの分取を行いたい場合 に有効な手法です。

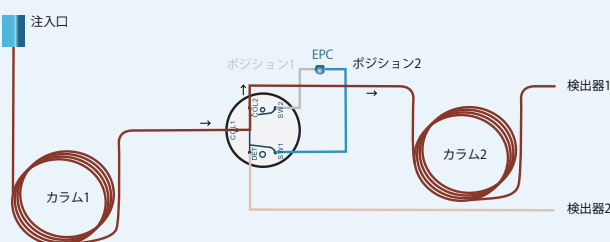
分析途中でガスの流路方向を切り替えて分析を行います。

ハートカットアプリケーション

ディーンズスイッチ素子流路



圧力：ポジション1 > ポジション2
ポジション2に対してポジション1の圧力が
高い場合、ハートカットする。



圧力：ポジション1 < ポジション2
ポジション1に対してポジション2の圧力が
高い場合、分析カラムへ流れる。

*ハートカットシステムを構築するためには追加ガスモジュール(追加EPC)が必要になります。
追加ガスモジュールに関してはご使用のGC装置のメーカー様にお問い合わせください。

Trajan Scientific and Medical

トレイジ ャンサイエンティフィック ジャパン株式会社
231-0011 神奈川県横浜市中区太田町 6-85 RK CUBE 3F
Tel : 045 222 2885 Fax : 045 222 2887
Email : japan@trajanscimed.com

※ 2019年9月1日現在の情報であり、製品情報、価格等は予告無く変更される場合がございます。掲載価格は希望納入価格(税別)です。
SilFlow_035 © Trajan Scientific Japan 9/2019